

はじめまして

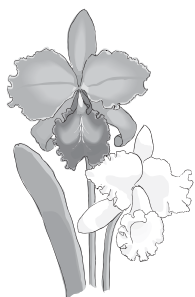
事務長 山本 功二

はじめまして、昨年10月1日付けで  
着任しました山本と申します。よろし  
くお願いいたします。

聖隷福祉事業団に就職したあと、聖  
隷浜松病院にて医事課、地域医療課、  
資材課を経て、前任地は神奈川県横浜  
市保土ヶ谷区にあります聖隷横浜病院  
で3年半事務長をしてまいりました。  
聖隷横浜病院はみなとみらいを代表と  
した都会横浜市にある中で緑が多く春  
には桜の花がきれいに咲いている自然  
が残る病院です。

私の仕事でのモットーは、明るく前  
向きな環境を作り上げることです。職  
員が元気に仕事をしていることが利用  
していただく方々の療養環境をより良  
くする源になると考えています。その  
ためには皆様との対話が非常に大切で  
あると考えています。

皆様のお力をお借りし、聖隷おぞ  
ら療育センターがよりよい施設となる  
よう努力してまいります。よろしくお  
願いいたします。



### キャロリング

2012年12月22日(土)の夜、  
聖隷クリストファー中・高等学  
校の宗教部の生徒さんと職員等  
有志の皆さんが、クリスマスキャ  
ロルの合唱に来てくださいまし  
た。あたたかな歌声が、ひと足  
早いクリスマスプレゼントになり  
ました。ありがとうございました。



### 日常活動報告会

▶  
入所



2012年12月23日(日)  
に日常活動報告会を開催  
しました。この会は、利  
用者の日々の生活の様子  
についてご家族にお伝え  
することを目的に、毎年  
開催しています。

当日は多くのご家族が  
参加され、職員からの日常活動報告に耳を傾けておられました。

通所部では、2012年  
12月20日(木)・  
21日(金)に活動報  
告会を開催しました。



◀  
通所

### 苦情解決委員会より (2012年7月~2012年9月)

受付日	苦情内容	回答日	苦情解決の結果	11月	12月
8/25	日中、利用者がリビングに移したベッドで過ごしていた際に、身体に日が当たっていた。面会にみえた御家族が、利用者を日の当たらないところに移してほしいと職員に伝えた。そのため、職員はベッドを少し移動したが、それを見てご家族が、「日が当たるたびにベッドの位置を変えるくらいなら、最初から日の当たらないところにしてもらいたい。この子は暑がりだから日が当たるところではつらい。何も言えない子だからかわいそう。」と、訴えられた。	8/25	サービス管理課長より、今回の対応によりご家族に不快な思いをさせてしまったことを謝罪いたしました。すぐに、ご利用者の過ごす場所を直接日の当たらない場所に変えることをお伝えし、ご理解いただきました。	ショートステイ利用者数 (延べ利用日数) 91名 (452日)	91名 (443日)
				日中一時支援利用者数 (延べ利用日数) 5名 (14日)	3名 (3日)
				ボランティア参加人数 (グループ数) 14名 (4グループ)	14名 (4グループ)
				実習者数 (グループ数) 3名 (2グループ)	1名 (1グループ)